



9月... 第55回体育祭(テーマ:燃えたぎる炎 力の限りゴーゴー)今年の体育祭も、涙 涙の体育祭でした。3年リーダーの涙に観客の方も思わず涙しました。



10月... 「開かれた学校づくり推進委員会」の答申を実現するために、生徒会が中心となって「第2回一斉清掃」を実施しました。
地球環境を守るためには、地域からはじめることの大切さを確認しました。



11月... 文化祭テーマ「私たちの未来、私たちの地球ー私たちのできることー」の下、テーマにそった演劇や合唱・展示に取り組みました。
今年度は、選択演劇・居合その他今までにない取り組みとなりました。合唱は、香南中の誇りでもあります。

輝け 香南中学校

(2001年、学校生活を振り返り)



4月... 1年生歓迎の遠足。約5 道のりを全校で歩きました。今年度は、縦割り班で交流を深めることができました。
帰りは「来たときよりも美しく」を合い言葉に、ゴミを全員で拾いました。



5月... 1年生の合宿訓練(人権・同和)大湊小学校・日章小学校の2校の仲間たちが中学校で出会い、共に生活し、学習を行う基礎を学びました。また、ロウソクの炎の下で友情・団結を誓い合いました。



6月... 郡体では、日頃の部活の成果を発揮しました。男子バレーの優勝をはじめ、各部も活躍しました。

今、みんなで考えよう

平和

―南国市立北陵中学校―

沖縄への修学旅行を通して
私たちは考えました。

(2年生)

「真暗いガマの中には米軍に上からつぶされても持ちこたえられるように、石垣が作られていました。空気は新鮮ではなく、なんとも言えない臭いが少しだけ漂っていました。ここで、多くの人が命を落としてしまったのだと思うと、中にいるのが辛くなるほどでした。」(C組 組竹内さん)

「基地問題について熱く語ってくださいました小橋川さんのお話はすごく心に響きました。貴意のある沖縄の人々の気持ちや願いが伝わってきました。最後に『平和じゃないって、どんなこと?』と言われた言葉が心に残っています。」(A組 吉川さん)

中学生の

ジャーナル

南国市の日章飛行場からも特攻隊が出撃し、若者が亡くなっているのです。



夏休みの登校日には、南国市にある戦争史跡をフィールドワークしました。窪田先生のお話に驚きました。平和のために語り継いでいかなければならない事は私たちの身近にもあるのです。

「平和祈念資料館は戦争というすごく重いものとは程遠い、きれいな建物だった。しかし、戦死者の名を刻んだ平和の礎は先が見えない程多く、これが戦争と言うものなのかと思つた。」(B組 笠井君)

白菊隊って知ってる?

バリアフリー

宿泊訓練の時、車椅子の体験やアイマスク体験をしました。



バリアフリー体験学習
(1年生)

体操の選手として活躍されているときに、不慮の事故で下半身の自由を失ってしまった仁谷さんのお話を聞きました。

「やっぱり人と人とはつながっていて、一人では生きてゆけない。これは、ぼくたちも同じ事です。だから、お互いに支え合って生きていきたいと思えます。」(C組 前田君)

国府寮でのボランティア

生徒会が呼びかけ、毎年お手伝いさせていただいている『国府福祉の夏祭り』と『文化祭』やはり三年生の参加が多く意識の高さを感じました。

「今年、介助させていただいたAさんは六十歳前に突然に倒れられ、右半身と下半身が不自由になったそうです。『ケアセンターが家の近くにあれば、自宅で家族と一緒に過ごせるのにねえ...』とたまにしか会えないご家族のことを話しそうに話してくれました。」(B組 武内君)



私たちの周りには、私たちにできることがたくさんあります。

みんなでこれからも考え、

取り組んで行きたいと思えます。

